PART2　らむの識別

「らむ」の識別

【識別対象】

1　「　　　　」の助動詞「らむ」
2　「　　　　」の助動詞「り」の「　　　　」形＋推量の助動詞「む」
3　「〜ら」となる活用語の未然形＋推量の助動詞「む」

〈見分け方〉＝「　　　　」の「　　　　」

1　上が「　　　　」段＝現在推量「らむ」
2　上が「　　　　」段＝完了「り」＋推量「む」
3　上が「　　　　」段＝活用語の未然形＋推量「む」

※「はべらむ」や「けづらむ」などの例外にも注意！

〔例題二〕　傍線部の「らむ」の文法的説明として、最も適当なものを次の選択肢の中からそれぞれ選べ。

①　違ひはなからむと思ふなめれど、…

②　今はおはしぬらむとて、…

③　何をかたてまつらむ。

④　「～思ひはべらむこと」とわびたまへば…

⑤　なほその境に至らで詠めらむは無念なりとて、…

ア　助動詞「らむ」

イ　助動詞「り」＋助動詞「む」

ウ　活用語の未然形の活用語尾＋助動詞「む」

問四　ア「侍るらむ」とイ「敷けらむ」の文法的説明として最も適当なものを、次の中からそれぞれ一つずつ選べ。

1　四段動詞＋助動詞
2　四段動詞＋助動詞＋助動詞
3　ラ変動詞＋助動詞
4　ラ変動詞＋助動詞＋助動詞
5　下二段動詞＋助動詞
6　下二段動詞＋助動詞＋助動詞

ア＝
イ＝

問五　「知らざらむ」の文法的説明として最も適当なものを、次の中から一つ選べ。

1　動詞の未然形＋打ち消しの助動詞「ず」の未然形＋推量の助動詞「む」の連体形
2　動詞の連用形＋打ち消しの助動詞「ず」の連用形＋推量の助動詞「む」の終止形
3　動詞の未然形＋打ち消しの助動詞「ず」の連用形＋推量の助動詞「らむ」の連体形
4　動詞の連用形＋打ち消しの助動詞「ず」の未然形＋推量の助動詞「らむ」の終止形
5　動詞の連用形＋打ち消しの助動詞「ず」の未然形＋詠嘆の助動詞「む」の終止形

問六　「せんずらん」の文法的説明として、最も適切なものを次の中から選べ。

イ　動詞「す」の未然形＋助動詞「むず」の終止形＋助動詞「り」の未然形＋助動詞「む」の終止形
ロ　動詞「す」の未然形＋助動詞「むず」の終止形＋助動詞「らむ」の終止形
ハ　動詞「す」の未然形＋助動詞「む」の終止形＋助動詞「ず」の終止形＋助動詞「らむ」の終止形
ニ　動詞「す」の未然形＋助動詞「む」の終止形＋助動詞「ず」の終止形＋助動詞「り」の未然形＋助動詞「む」の終止形
ホ　動詞「せんず」の終止形＋助動詞「らむ」の終止形

第11講　PART2　確認問題

①「戒（いまし）められむずらむ。」を単語に分けた場合、どのような分け方になるか。最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　戒め／られ／むず／ら／む
イ　戒めら／れ／む／ず／らむ
ウ　戒め／られ／むず／らむ
エ　戒め／られ／む／ず／らむ

②「行幸（みゆき）などもやあらむずらむ。」の解釈として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　行幸などでもあるのかなあ
イ　行幸などがあればいいなあ
ウ　行幸などあるはずがないなあ
エ　行幸などもあったよなあ

③　傍線部ａ〜ｃの文法的説明の組み合わせとして最も適当なものを、次の中から選べ。

「五人の中に、ゆかしき物を見せ給へらん（a）に、御心ざしまさりたりとて仕（つか）うまつらん（b）と、そのおはすらん（c）人々に申し給へ。」

ア　ａ　現在推量の助動詞「らむ」の終止形
　　ｂ　完了の助動詞「り」の未然形＋推量の助動詞「む」の終止形
　　ｃ　活用語の未然形の一部＋推量の助動詞「む」の連体形

イ　ａ　現在推量の助動詞「らむ」の連体形
　　ｂ　活用語の未然形の一部＋推量の助動詞「む」の終止形
　　ｃ　完了の助動詞「り」の未然形＋推量の助動詞「む」の終止形

ウ　ａ　完了の助動詞「り」の未然形＋推量の助動詞「む」の終止形
　　ｂ　活用語の未然形の一部＋推量の助動詞「む」の連体形
　　ｃ　現在推量の助動詞「らむ」の終止形

エ　ａ　完了の助動詞「り」の未然形＋推量の助動詞「む」の連体形
　　ｂ　活用語の未然形の一部＋推量の助動詞「む」の終止形
　　ｃ　現在推量の助動詞「らむ」の連体形

④　傍線部が現在推量の助動詞「らむ」であるものとして最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　「それを一枝をりて給はらん。」と言ふ。
イ　恋しからむことの耐へがたく、…
ウ　いかばかりなる人九重（ここのへ）をならすらむ、…
エ　雪のむらむら消え残りたるここちして、…

⑤　左記の文の解釈として最も適当なものを、次の中から選べ。

髪のおぼえさへあやしからんと思ふに、すべて、さるけしきもこそは見ゆらめ。

ア　髪の感じまでもみっともないだろうと思うと、そう思っていることがすべて見えてしまっているだろう。
イ　髪の感じまでもみっともないだろうと思うと、そう思っていることがすべて見えてしまっただろう。
ウ　髪の感じまでもみっともなくているように思うと、そう思っていることがすべて見えてしまっているだろう。
エ　髪の感じまでもみっともなくているように思うと、そう思っていることがすべて見えてしまっただろう。

〈Memo〉

第11講　ＰＡＲＴ２　解答

〔例題二〕　①　ウ　②　ア　③　ウ　④　ウ　⑤　イ

問四　ア　3　イ　2

問五　1

問六　ロ

第11講　PART2　確認問題　解答

〔解説〕

① 「らむ」がウ段についているので「らむ」で一語の現在推量の助動詞。「むず」については、打消の助動詞「ず」が未然形接続であること、推量の助動詞「む」に未然形は存在しないことから、「むず」で一語と考える。

② 推量の「むず」に現在推量の「らむ」が接続した場合は、推量と同様に「～だろう」と訳せばよい。選択肢の中で、推量の意でとれるのはア。イは願望、ウは打消当然、エは過去＋詠嘆として解釈されている。

③ ａは直前「(給) へ」がｅ段音なので、完了の助動詞「り」＋推量の助動詞「む（＝ん)」。直後の「に」は連体形接続の格助詞なので、連体形。ｂは謙譲の本動詞「仕うまつる」の未然形「仕うまつら」の一部＋推量の助動詞の「む（＝ん)」。直後の「と」は引用の「と」なので終止形。ｃは直前の「(おは) す」がｕ段音なので、現在推量の助動詞「らむ（＝らん)」。直後の「人々」にかかっていくので連体形。

④ アは尊敬の本動詞「給はる」の未然形「給はら」の一部＋推量の助動詞「む（＝ん)」。イは形容詞「恋し」の未然形「恋しから」の一部＋推量の「む」。ウは「らむ」の直前が「(なら) す」でｕ段音であるため、これが現在推量の助動詞。エは「まばらに・まだらに」という意味の副詞「むらむら」の一部。

⑤ 「あやしからん」は形容詞「あやしから」の一部＋推量の「む」なので「みっともないだろう」、「見ゆらめ」は動詞「見ゆ」＋現在推量の助動詞「らむ」なので「見えているだろう」。この組み合わせで訳しているものを選ぶ。

〔解答〕

①　ウ

②　ア

③　エ

④　ウ

⑤　ア